|  |
| --- |
| **２０５５．ＣＹ搬入情報登録呼出し** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＣＹＨ１１ | ＣＹ搬入情報登録呼出し |

１．業務概要

「ＣＹ搬入情報登録（ＣＹＨ）」業務に先立ち、システムに登録されているブッキング情報、ブッキング・コンテナ情報及びコンテナ情報のうち、ＣＹＨ業務に利用しうる情報を呼び出す。また、システムに登録済のＣＹ搬入情報を呼び出す。

呼び出された情報は、ＣＹＨ業務により新規登録、訂正及び取消しを行うことが可能である。

また、システムに登録済である荷受地ＣＹ宛のＣＹ搬入情報を利用して、積出港ＣＹに対するフィーダー登録を行うことも可能である。

２．入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、ＣＹ、海貨業

３．制限事項

①新規登録の場合に、船会社コードとブッキング番号の組み合わせに対して登録可能なコンテナ本数は最大２００本とする。

②船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対する訂正は９９回まで可能とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②訂正の場合で、フィーダー登録が行われていない場合は、以下のいずれかの利用者であること。

・ＣＹＨ業務において新規登録を行った利用者

・「バンニング・ＣＹ搬入情報登録（ＶＡＨ）」業務を行った利用者

・ＣＹＨ業務またはＶＡＨ業務で搬入先ＣＹとして登録された利用者

③訂正の場合で、フィーダー登録が行われている場合は、以下のいずれかの利用者であること。

・フィーダー登録を行った利用者

・搬入先ＣＹとして登録された利用者

④取消しの場合は、ＣＹＨ業務において新規登録を行った利用者またはＶＡＨ業務を行った利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

なし

（３）ＤＢ共通チェック

入力された内容に対して、以下のいずれかのＤＢが存在すること。

・船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報ＤＢ

・コンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢ

・船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報ＤＢ

（４）ブッキング情報ＤＢチェック

入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報ＤＢが存在する場合は、取消しされていないこと。

（５）ブッキング・コンテナ情報ＤＢチェック

（Ａ）新規登録の場合

入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報ＤＢが存在する場合は、ＣＹＨ業務またはＶＡＨ業務が行われていないこと。

（Ｂ）訂正、取消しまたはフィーダー登録の場合

①入力された船会社コード、ブッキング番号及びコンテナ番号に対するブッキング・コンテナ情報ＤＢが存在すること。

②ＣＹＨ業務またはＶＡＨ業務が行われていること。

③取消しまたはフィーダー登録の場合は、フィーダー登録が行われていないこと。

（６）コンテナ情報ＤＢチェック

（Ａ）新規登録の場合

入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報ＤＢが存在する場合は、「船積情報登録（ＣＬＲ）」業務により船積処理が行われていないこと。

（Ｂ）訂正の場合

（ａ）入力者がＣＹＨ業務またはＶＡＨ業務を行った利用者である場合

入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報ＤＢが存在する場合は、以下のチェックを行う。

①ブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されている搬入先ＣＹにおいて、搬入されていないこと。

②ＣＬＲ業務により船積処理が行われていないこと。

（ｂ）入力者がＣＹＨ業務またはＶＡＨ業務で搬入先ＣＹとして登録された利用者である場合

①入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢが存在すること。

②ブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されている搬入先ＣＹにおいて、搬入されていること。

③ＣＬＲ業務により船積処理が行われていないこと。

（Ｃ）取消しの場合

入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢが存在する場合は、以下のチェックを行う。

①ブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されている搬入先ＣＹにおいて、搬入されていないこと。

②ＣＬＲ業務により船積処理が行われていないこと。

（Ｄ）フィーダー登録の場合

①入力されたコンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢが存在すること。

②ブッキング・コンテナ情報ＤＢに登録されている搬入先ＣＹにおいて、搬入されていること。

③ＣＬＲ業務により船積処理が行われていないこと。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）ＣＹ搬入情報登録呼出情報編集処理

ブッキング情報ＤＢ、ブッキング・コンテナ情報ＤＢ及びコンテナ情報ＤＢより、ＣＹ搬入情報登録呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に変更内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| ＣＹ搬入情報登録呼出情報 | なし | 入力者 |